

調査：新型コロナウイルス感染症等による日本の科学技術への影響と科学者・技術者の貢献

文部科学省科学技術・学術政策研究所では、科学技術の専門家から動向や見解等を収集するため、2,000人規模の専門家ネットワークを構築・運営しています。2020年6月、専門家ネットワークに対して「新型コロナウイルス感染症等による日本の科学技術への影響と科学者・技術者の貢献に関するアンケート調査」を行いました。

本調査では、新型コロナウイルス感染症のパンデミックによる科学技術全体への影響から、感染症対策に資する個々の科学技術、研究現場での実態や課題まで幅広く、専門家の意見を聴取しました。この結果、日本の科学技術への影響として「直接的・間接的に影響を受ける」、「研究開発活動の在り方が変化する」、「新しい科学的な発見や発明、イノベーションが起こるきっかけとなる」と回答した割合が高いことが明らかになりました（それぞれ54%、39%、32%）。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックからの教訓や反省を踏まえた、今後の科学技術政策の方向性としては、「国家的危機の克服と社会経済回復への貢献」と回答した割合が最も高く（35%）、次いで「基礎科学研究の長期的視点での着実な推進」（28%）、「共通基盤の充実、産学官等の連携推進」（26%）となりました。さらに、新型コロナウイルス感染症を含む新興感染症の対策に向けて重視すべき政策として「幅広い分野での研究者や技術者の育成・確保」と回答した割合が49%で最も高く、「研究開発事業の拡充・多様化」（43%）、「国内連携・協力」（例：研究データの収集・共有・利活用システム）（34%）との回答も多いことが明らかになりました。

調査方法

- ウェブアンケートシステムを用いた調査
 - 調査期間：2020年6月3日～6月15日
- 回答者数、回答率
- 調査依頼数：1,915名
 - 回答者数：1,412名（回答率73.7%）

結果概要

② 日本の科学技術への影響

「日本の科学技術が直接的・間接的に影響を受ける」、「研究開発活動（手法、プロセス、成果の公表方法等）の在り方が変化する」、「新しい科学的な発見や発明、イノベーションが起こるきっかけとなる」と回答した割合が高く、それぞれ54%、39%、32%。

② 日本の科学者・研究者のなすべきこと

「科学技術の専門家として、科学的に正しいメッセージを出していくべき」と回答した割合が52%で最も高い。

② 新型コロナウイルス感染症のパンデミックからの教訓や反省を踏まえた、今後の科学技術政策の方向性

「国家的危機の克服と社会経済回復への貢献」と回答した割合が最も高く（35%）、次いで「基礎科学研究の長期的視点での着実な推進」（28%）、研究開発活動における「共通基盤の充実、産学官等の連携推進」（26%）。

② 新型コロナウイルスを含む新興感染症の対策に向けて、特に重視すべき政策

「幅広い分野での研究者や技術者の育成・確保」と回答した割合が49%で最も高く、次いで「研究開発事業の拡充・多様化」（43%）、
「国内連携・協力」（例：研究データの収集・共有・利活用システム）（34%）。

② 新型コロナウイルス感染症を含む新興感染症の対策に向けて提案された主な科学技術

感染メカニズムに関する基礎研究、治療薬・ワクチン、検査・診断技術、生体センシング等の医療機器、数理モデルによる感染予測や病原体のモニタリング・不活化等の感染予防技術、実験の自動化・機械化や遠隔診療等の遠隔・自動化システム、情報発信・コミュニケーション。

② 研究開発現場、国際連携に対する主な影響

学会等の専門家会合の中止・延期・オンライン化による研究者間コミュニケーションへの影響、研究機関や施設への立ち入り制限による研究計画・進捗への影響、地域・国間移動の制限による現地調査や外部組織との共同研究等への影響、学生に対する教育研究活動への影響。

1. 新型コロナウイルス感染症のパンデミック自体、あるいは同感染症のパンデミックによる社会経済等の変化が、日本の科学技術全体にどのような影響を与え、どのような変化が起こると思いますか。あなたのお考えに最も近い番号をお答えください。



数値は、当該調査項目の総回答者数（1,412人）に対する、各選択肢の選択者数の割合（%）を示す。選択肢は2つまで選択可。複数回答のため、合計が100%を超えることに留意。

3. 新型コロナウイルス感染症のパンデミックからの教訓や反省を踏まえ、今後政府の科学技術政策の方向性として、特に重視すべき点はどこにあると考えられますか。あなたのお考えに近い番号をお答えください。



数値は、当該調査項目の総回答者数（1,412人）に対する、各選択肢の選択者数の割合（%）を示す。選択肢は2つまで選択可。複数回答のため、合計が100%を超えることに留意。

4-3 科学技術の観点からの検証を踏まえ、今後、新型コロナウイルス感染症を含む新興感染症の対策に向けて、政府の科学技術・イノベーション政策の方向性として特に重視すべき点はどこにあると考えられますか？ あなたのお考えに近い番号をお答えください。



数値は、当該調査項目の総回答者数（1,287人）に対する、各選択肢の選択者数の割合（%）を示す。選択肢は2つまで選択可。複数回答のため、合計が100%を超えることに留意。

日本語原文

<https://www.nistep.go.jp/wp/wp-content/uploads/st-experts-network-covid-impact-flash0710.pdf>

文 张璐琦

编辑修改 JST 客观日本编辑部